

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 9日 更新

事務事業名		国営菊池台地土地改良事業費負担事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部
	施策	23	農業の振興		所属課	農政課
	業務分野	67	生産基盤の確保と経営力の強化		所属班	農地整備班
課長名				坂本 卓博		
担当者名				大塚 裕貴		
(内線)				5225		
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 12	事業連番 10266 法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 9 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	・国営菊池台地土地改良事業で整備した竜門ダム、幹線水路(パイプライン)、ため池(ファームポンド)、分土工、減圧水槽等の事業負担金の支払い事務。特定多目的ダム事業(当時の建設省)と平行して、採択された国営菊池台地農業水利事業(当時の農林省)として、昭和54年度より事業を展開した。 本事業予算のうち ・菊池台地土地改良事業費負担金(菊池台地用水配管建設費の市負担金「償還金」)支払いはR3年度で終了。 ・国営造成施設管理体制整備促進事業負担金(菊池台地用水施設維持管理等の費用)支払いは今後も継続。
【業務の流れ】	・事業負担金の支払い事務
【主な予算費目】	・6-1-12-18 負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

国営造成施設管理体制整備促進事業負担金を支払いを行った。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

事業負担金の支払い事務

③予算の主な増減の理由

国営造成施設管理体制整備促進事業費の減に伴う負担金の減

成果指標

ア 負担の軽減を受けた農家戸数

(単位)

戸

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア 戸		959	957	957	957	957	957	957	957
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	2,220	2,139	2,118	2,117	2,145	2,145	2,145	2,145
(A) 事業費計	千円	2,220	2,139	2,118	2,117	2,145	2,145	2,145	2,145

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

国営造成施設管理体制整備促進事業は国営施設の維持管理に要する負担金であり、農業用水の安定供給のため今後とも必要なものである。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)